

## API 連携サービス規定

### 第1条 API 連携サービスについて

1. API 連携サービス(以下、「本サービス」といいます。)とは、当行の口座を保有しているお客さま向けに提供しているサービスの一部を、外部サービス会社(API を介してお客さまにさまざまなサービスを提供する外部事業者の総称をいいます。以下同じ。)が提供するサービス(以下「外部サービス」といいます。)と連携させることが可能になるサービスのことをいいます。
2. 当行は、当行の普通預金口座(総合普通預金口座を含みます。)または貯蓄預金口座をお持ちで<きらやか>マイネットバンキングをご契約の個人のお客さまおよび当行の普通預金口座または当座預金口座をお持ちで<きらやか>オフィスネットバンキングをご契約のお客さまに本サービスを提供します。
3. 本サービスを利用するにあたり、お客さまは、外部サービス会社とのご契約が必要となりますが、外部サービス会社との契約にあたっては、お客さまが、自らの責任において外部サービス会社への申込を検討し、申込を行うものとします。
4. 本サービスを利用した当行のサービスには、当行が定める各種預金規定等が適用されます。

### 第2条 本サービスの利用

1. お客さまは、本サービスの利用開始にあたっては、本規定に同意した上で、外部サービス経由で本人確認を受け、外部サービス会社ごとに利用登録を行うものとします。当行は、利用登録に際して、お客さまから通知を受けた内容が当行に登録された内容と一致すること、その他当行が相当と認める方法により確認します。また、ご利用から一定期間を超えた場合には、再度本人確認および利用登録を求める場合があります。
2. 前項の本人確認および利用登録が完了した場合、当行は、外部サービス会社に認証情報を発行し、外部サービス会社から認証情報を受領したときはお客さまの指示があったものとみなします。
3. 前二項の方法による本人確認を行ったうえで取引をした場合、認証情報につき不正使用その他の事故があっても当行は当該取引を有効なものとして取り扱うことができるものとし、万一これによってお客さまに損害が生じた場合でも、当行の責めに帰すべき事由がある場合を除き当行は責任を負いません。
4. お客さまは、外部サービス会社のサービス経由で 本サービスをご利用いただく場合、当該外部サービス会社のセキュリティレベルでのご利用となることを了承します。
5. 本サービスの利用にあたり、以下の各号に該当する事象が発生した場合は、当行は、外部サービス会社と連携して情報収集にあたるため、必要に応じ、口座情報およびその他のお客さまの情報を外部サービス会社に対し開示することができるものとします。
  - ①お客さまの情報が流出・漏洩した場合、またはそのおそれがある場合
  - ②不正利用が発生した場合、またはそのおそれがある場合

6. 当行が外部サービス会社が開示した情報は、外部サービス会社によって管理されるものとし、外部サービス会社による管理不十分、使用上の過誤、不正使用等により発生した損害または損失について当行は責任を負いません。

7. 本サービスの利用には、以下の各号に該当する事象によってお客さまに損害が生じるリスクがあります。お客さまは、かかるリスクを十分に理解し、同意したうえで、本サービスを利用するものとします。

①外部サービス会社の提供するサービスの利用に必要となるトークン等が流出、漏洩もしくは偽造され、外部サービス会社もしくは当行のシステムが不正にアクセスされ、または外部サービス会社のシステム障害等により、お客さまの情報の流出等が生じる場合

②外部サービス会社の責めに帰すべき事由(内部役職員の不正行為、システム管理の不備、お客さま保護態勢の不備等を含みますが、これらに限られません。)により外部サービス会社のサービス機能停止やお客さま情報の流出等が生じる場合

### 第3条 手数料等

本サービスの利用による手数料は、当行が別途定める場合を除き発生しません。なお、外部サービスのご利用にあたっては、外部サービス会社に対して、外部サービス会社所定の利用手数料等の支払が必要となる場合があります。

### 第4条 提供情報

本サービスで提供される情報は、お客さまの照会操作時点で当行のシステム上提供可能なものに限られ、必ずしも最新の情報あるいはすべての情報を反映したものとは限りません。

### 第5条 その他免責事項

1. 外部サービスは専ら外部サービス会社が提供するものであり、外部サービスの利用またはこれに付随しもしくは関連してお客さままたは第三者に生じた損害について、当行は責任を負わないものとし、当該損害の賠償および補償については、お客さまと外部サービス会社との間で解決されるものとします。

2. 当行は、本サービスに関し、外部サービスと本サービスとの口座情報の連携が常時適切に行われること、口座情報の内容が正確性、的確性、信頼性、適時性を有すること、外部サービス会社のシステム管理体制その他のセキュリティ、顧客保護態勢、信用性等が十分であること、外部サービス会社が知的財産権その他の権利を侵害していないことについて、一切の保証を行うものではなく、これらに起因して生じた損害については、当行は責任を負いません。

3. 当行は、本サービスに関する技術上の理由または当行の業務上の理由もしくはセキュリティ、保守等の理由その他の理由に基づき当行が必要と判断する場合、お客さまに事前に通知することなく、本サービスの全部または一部を変更、停止、または終了する場合があります、これらに起因して生じた損害について、当行は責任を負いません。

4. 本サービスの利用に関し、不正アクセス、情報流出・情報漏えい等が生じた場合、その

ためにお客さまに生じた損害については、当行に責めがある場合を除き、当行は責任を負いません。

## 第6条 本サービスの利用停止

1. お客さまが本サービスの利用停止を希望される場合は、お客さまご自身で、外部サービス会社に対し利用停止の手続きを行うものとします。
2. 前項の手続きを行った場合であっても、当行が当行の所定の方式により、お客さまと外部サービス会社との間の各種サービスが利用停止されたことを確認するまでの間、当行は当該サービスが有効に継続しているものとみなして本サービスの提供を続けるものとします。
3. 当行が定める一定の期間内に、お客さまが外部サービス会社のサービスを利用しなかったこと等により、外部サービス会社が提供するサービスを通じたお客さまの口座情報へのアクセスまたは取引指示がなかった場合、本サービスを停止するものとします。
4. 本サービスの再開を希望される場合は、再度本サービスの利用申込を行うものとします。

## 第7条 本サービスの休止

当行は、システムの定期的な保守点検、安全性の維持・向上、その他必要な事由がある場合は、本サービスを休止することができるものとします。また、この休止の時期・内容等に関するお客さまへの告知については、当行の定める方法によることとします。

## 第8条 本サービスの廃止・変更

当行は、本サービスの全部または一部について、お客さまに通知することなく廃止する場合があります。

また、本サービス廃止時には、本規定を変更する場合があります。

## 第9条 関係規定等の準用

この規定に定めのない事項については、普通預金規定、総合口座規定、振込規定等の各規定により取扱います。

## 第10条 本規定の変更

当規定の内容については、本サービスの利便性の向上または運用に支障をきたす恐れがある場合等相当の事由があると認められる場合には、当行ウェブサイトへの掲載による公表その他相当の方法で周知することにより、変更できるものとします。この変更は、公表等

の際に定める適用開始日から適用されるものとします。かかる変更により万一お客さまに損害が生じた場合でも、当行は責任を負いません。

## **第11条 譲渡・質入等の禁止**

本サービスに基づくお客さまの権利は、譲渡・質入、または第三者への貸与はできません。

以 上

2020年6月現在